

イベントカラー

第20回 全日本少年フットサル大会岩手県大会 開催要項

- 1 主催 (社) 岩手県サッカー協会
- 2 後援 岩手県教育委員会 (財) 岩手県体育協会 一関市 一関市教育委員会
(社) 一関市体育協会 岩手日報社 岩手日日新聞社 テレビ岩手 (以上予定)
- 3 特別協賛 ハウス食品株式会社
- 4 協力 (株) モルテン
- 5 主管 (社) 岩手県サッカー協会フットサル委員会 (社) 岩手県サッカー協会4種委員会
一関市サッカー協会
- 6 期日 平成22年11月20日(土) 開会宣言、1次ウチドリリーグ戦、決勝トナメ1回戦
平成22年11月21日(日) 準々決勝、準決勝、3位決定戦、決勝、閉会式
- 7 会場 東山総合体育館
- 8 参加資格 ①2010年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及びフットサル大会登録を行なった12歳未満(ただし、小学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。
②第1項のチームに登録された選手であること。
③スポーツ安全協会傷害保険に加入していること。
- 9 参加チーム数 各地区予選を勝ち抜いた合計24チームとする。各地区の代表枠は、県北3・盛岡7・県南10・沿岸4とする。
- 10 参加申込 ①参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり17名(役員2名、選手15名)を上限とし、その選手は地区予選に登録した者とする。
②参加申込書は県協会HPから書式をダウンロードし、Eメールにて下記宛送信すること。
chida_faiwate@yahoo.co.jp (社) 岩手県サッカー協会事務局 千田俊和
参加申込の締切は11月5日(金)18:00とする。
③選手の変更については、入替は3名、追加は15名の枠内まで申込みすることができる。その場合、8の参加資格を満たし、かつ本大会(地区予選を含む)において他のチームで出場していないことを条件とする。
④エントリーの変更は、所定の書式に必要事項を記入し、監督会議の際に30部提出すること。
- 11 組合せ 11月7日(日)午前10時から水沢ふれあいの丘公園多目的運動広場において4種委員会役員立会いのもと組合せ抽選を行う。
- 12 開会式 開会式は行なわないが開会宣言により大会を開始する。
- 13 監督会議 平成22年11月20日(土) 9時00分 東山総合体育館大会本部
- 14 審判会議 平成22年11月20日(土) 9時20分 東山総合体育館大会本部
- 15 閉会式 平成22年11月21日(日) 決勝戦終了後に行う。
- 16 表彰 優勝・準優勝・第3位・第4位を表彰する。優勝チームには、全日本大会への出場権を与える。望ましいチームには、グッドマナー賞、敢闘賞を授与する。
- 17 競技形式 ①1次ラウンド:24チームを3チームずつ8グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。
②1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1)得失点差 (2)総得点数 (3)当該チーム間の対戦成績 (4)抽選
- 18 競技会規定 大会実施年度の(財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
①ピッチサイズ:原則として32m×18m。センターサークル半径2m、ペナルティエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティマーク5m。
②使用球:フットサル用ボール(モルテン製のボールを主催者が用意する)
③競技者の数
(1)交代要員の数:7名以内
(2)ベンチに入ることができる人数:9名以内(交代要員7名以内、役員2名以内)
④競技者の用具
(1)シューズ:靴底は接地面が艶色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可と

する。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)

(2) すね当て：着用のこと

⑤ 試合時間：20 分間（前後半各 10 分）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする（前半終了から後半開始まで）。決勝戦は前後半ともに残り 1 分間はプレイングタイムとする。延長戦においても同様とする。

⑥ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決定しない場合）

(1) 1 次ラウンド：引分け

(2) 決勝トーナメント：PK 方式により勝敗を決定する。

(3) 決勝戦：10 分間（前後半 5 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。

(4) 延長戦に入る前のインターバル：5 分間

(5) PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

⑦ 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。

⑧ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

⑨ タイムアウトは適用しない。

⑩ キックオフから直接得点することはできない。

⑪ GK がボールを手で投げた後、または足でけた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを超えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックはハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。

⑫ ゴールクリアランスされた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを超えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックはハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。

⑬ 相手競技者にスライディングタックルした場合相手側チームに直接フリーキックが与えられる。

⑭ 上記以外の細則については、必要に応じて大会実行委員会で決定する。

19 ユニフォーム ① ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも）。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

③ シャツの背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。選手番号は 1～15 の連続した番号とする。シャツの前面及びショーツにも選手番号を付けることが望ましい。

④ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。

⑤ その他の事項については（財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

20 審判 本大会の審判は県 4 種委員会審判部が担当する。

21 参加料 参加料 5,000 円を 11 月 5 日（金）までに下記口座宛に送金すること。

振込先 岩手銀行青山町支店 普通預金 2013058 （社）岩手県サッカー協会

22 その他 ① 各チームの登録選手は、（財）日本サッカー協会発行のフットサル選手証（写真を貼付したもの）を試合会場に持参すること。不携帯の場合は原則として当該試合への出場を認めない。

② 試合開始 5 分前に当該ピッチのオフィシャル席付近にて、審判員による出場選手のチェックと前半のベンチを決定する。メンバー表には、エントリー選手のうち先発メンバー 5 名に○印を、交代要員 7 名以内に△印を付けて提出のこと。

③ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

④ 指定された場所以外でのボールの使用は禁止する。

⑤ 体育館内へのボールの持込みはフットサルボールのみとする。

~~~~~ 大会事務局 ~~~~~  
(社)岩手県サッカー協会 4種委員会  
事務局 千田 俊和  
TEL 019-648-8014 FAX 019-648-8017  
E-mail : chida\_faiwate@yahoo.co.jp